



2016年度 第1四半期 決算説明資料

2016年10月17日(月)

船井電機株式会社

証券コード 6839

I . 決算概要(連結)

1. 第1四半期(16年4月-6月) 決算概要
2. 第1四半期(16年4月-6月) 経常利益・四半期純利益
3. 機器別売上高
4. DVD関連機器の売上高
5. テレビ関連機器の売上高
6. 情報機器の売上高
7. 仕向地別売上高
8. 営業利益増減要因
9. 財務の状況
10. 棚卸資産
11. 設備投資額・減価償却費・研究開発費
12. 業績予想の修正

1. 第1四半期(16年4月-6月)決算概要



(単位:億円)

	2015年度 1Q	2016年度 1Q	前年同期比 ()は増減率
売上高	378	250	△128 (△33.7%)
営業利益 (営業利益率)	△42 (△11.2%)	△28 (△11.5%)	+14 (-)
経常利益 (経常利益率)	△37 (△9.8%)	△58 (△23.4%)	△21 (-)
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	△40 (△10.7%)	△57 (△22.8%)	△17 (-)

期中平均レート (対米国ドル)	121. ⁷² 円	108. ⁵³ 円
--------------------	----------------------	----------------------

月末レート	15年3月	15年6月	16年3月	16年6月
(対米国ドル)	120. ¹⁷ 円	122. ⁴⁵ 円	112. ⁶⁸ 円	102. ⁹¹ 円

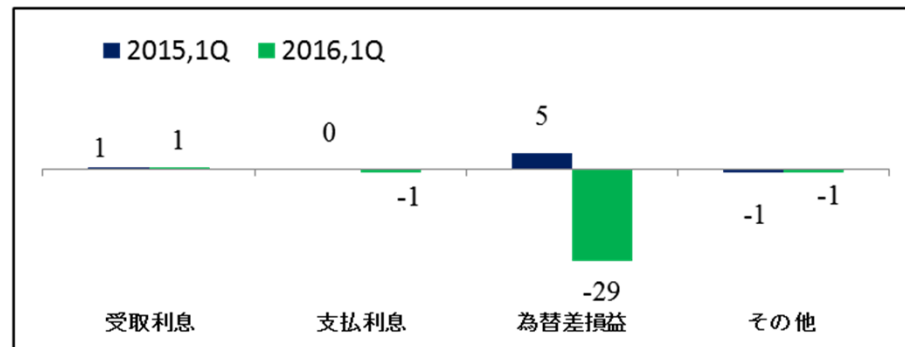
2. 第1四半期(16年4月-6月)経常利益・四半期純利益



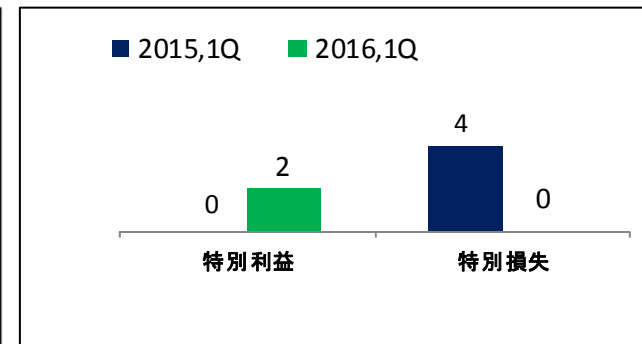
(単位:億円)

	2015年度 1Q	2016年度 1Q	前年同期比
営業外収益 営業外費用	(※1) { 6 1	1 31	Δ5 +30
経常利益	Δ37	Δ58	Δ21
特別利益 特別損失	(※2) { 0 4	2 0	+2 Δ4
税引前純利益	Δ41	Δ56	Δ15
法人税等	Δ1	1	+2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	Δ40	Δ57	Δ17

(※1 営業外損益内訳) マイナス表示は利益にマイナス影響

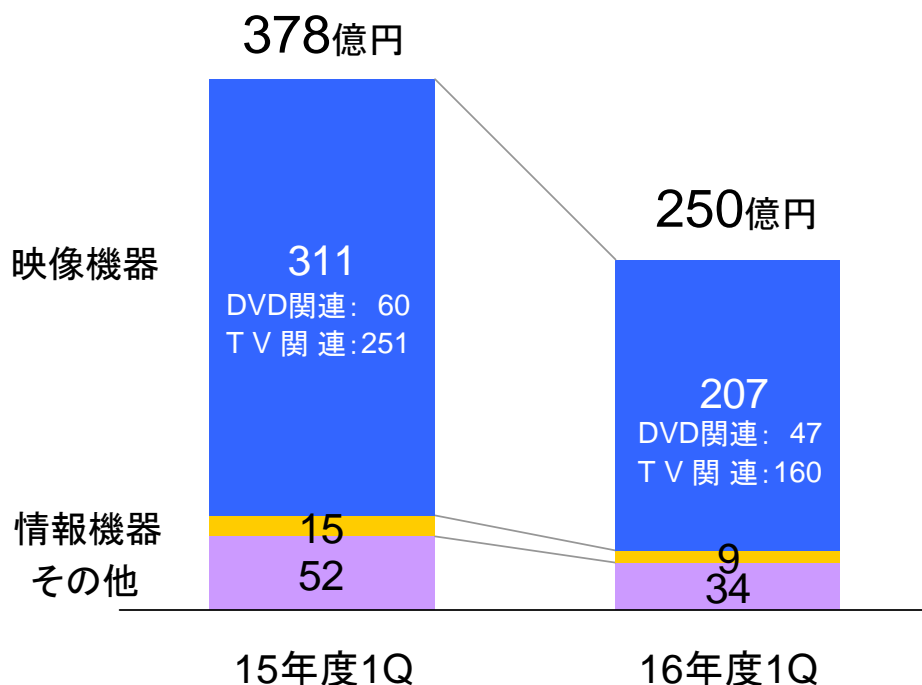


(※2 特別損益内訳)



3. 機器別売上高

- 映像機器： DVD関連機器、液晶テレビとも減収。
- 情報機器： プリンターはOEM向けインクカートリッジ販売減のため減収。
- その他機器： オーディオアクセサリが販売終了に伴い減収。

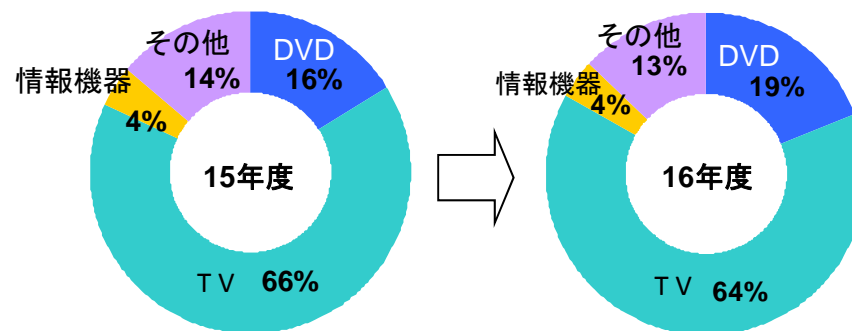


前年同期比 ()は増減率

映像機器	: Δ104億円 (Δ 33.4%)
DVD関連	: Δ 13億円 (Δ 21.9%)
TV関連	: Δ 91億円 (Δ 36.2%)
情報機器	: Δ 6億円 (Δ38.0%)
その他	: Δ 18億円 (Δ34.1%)

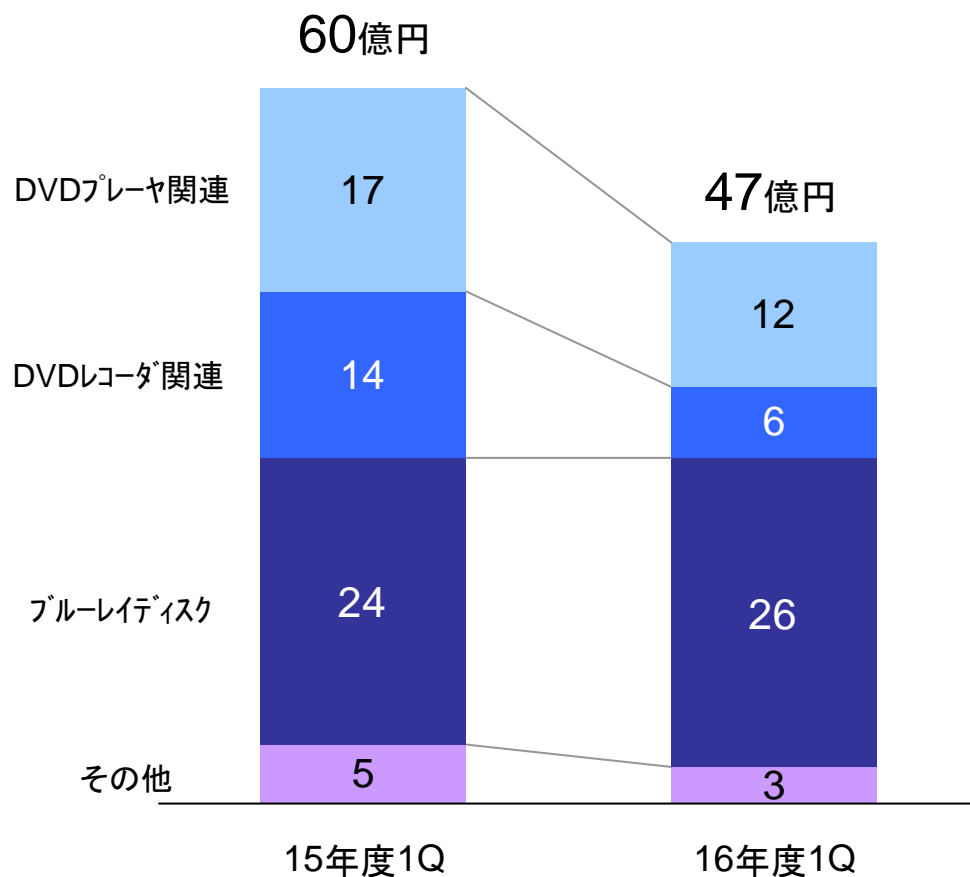
合 計 : Δ128億円 (Δ33.7%)

売上構成比



4. DVD関連機器の売上高

➤ OEM先販売好調のブルーレイディスク関連以外は減収。



前年同期比 ()は増減率

DVDプレーヤ関連 : Δ 5億円 (Δ 28.3%)

DVDレコーダ関連 : Δ 8億円 (Δ 60.2%)

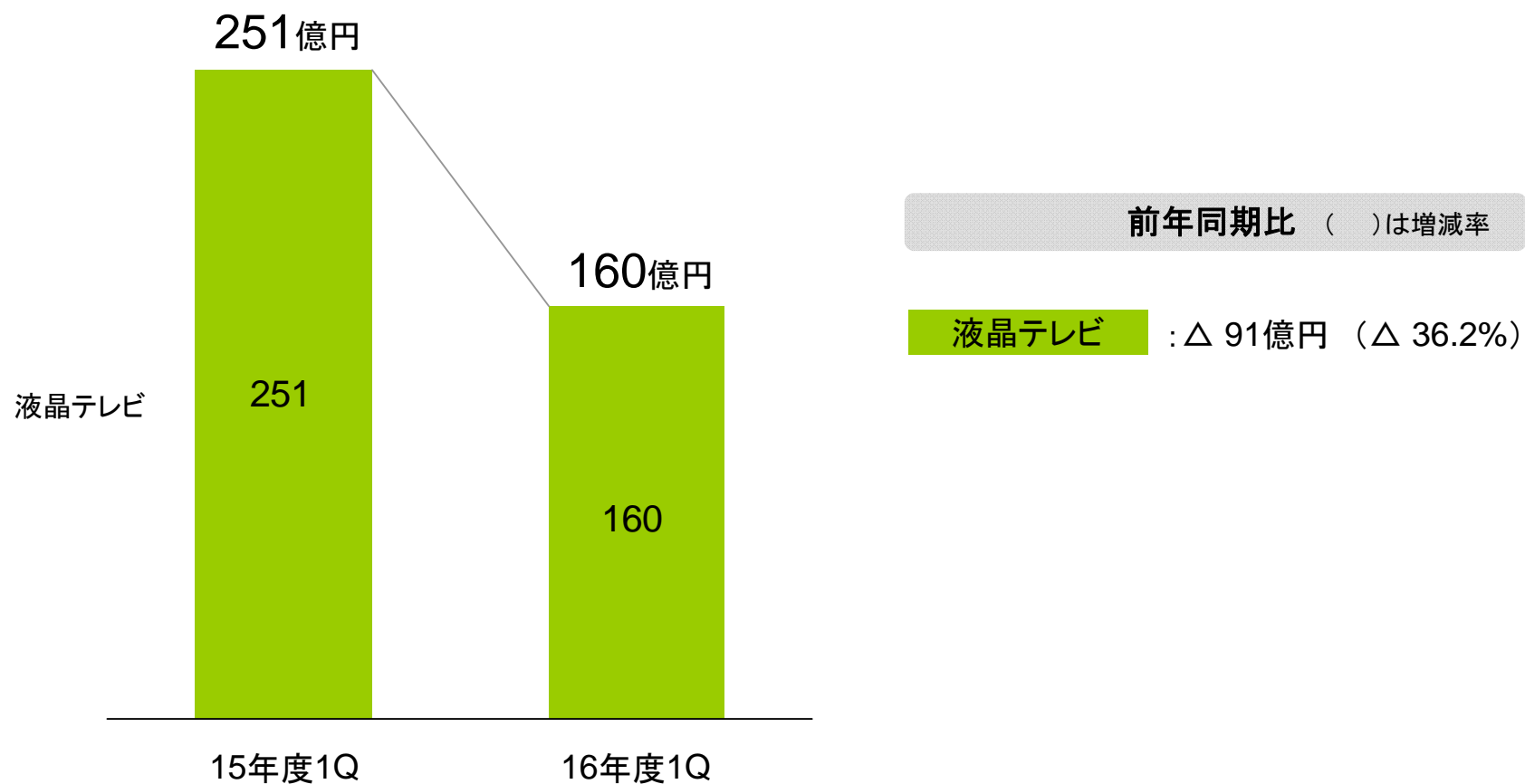
ブルーレイディスク : + 2億円 (+3.1%)

その他 : Δ 2億円 (Δ 11.2%)

合計 : Δ 13億円 (Δ 21.9%)

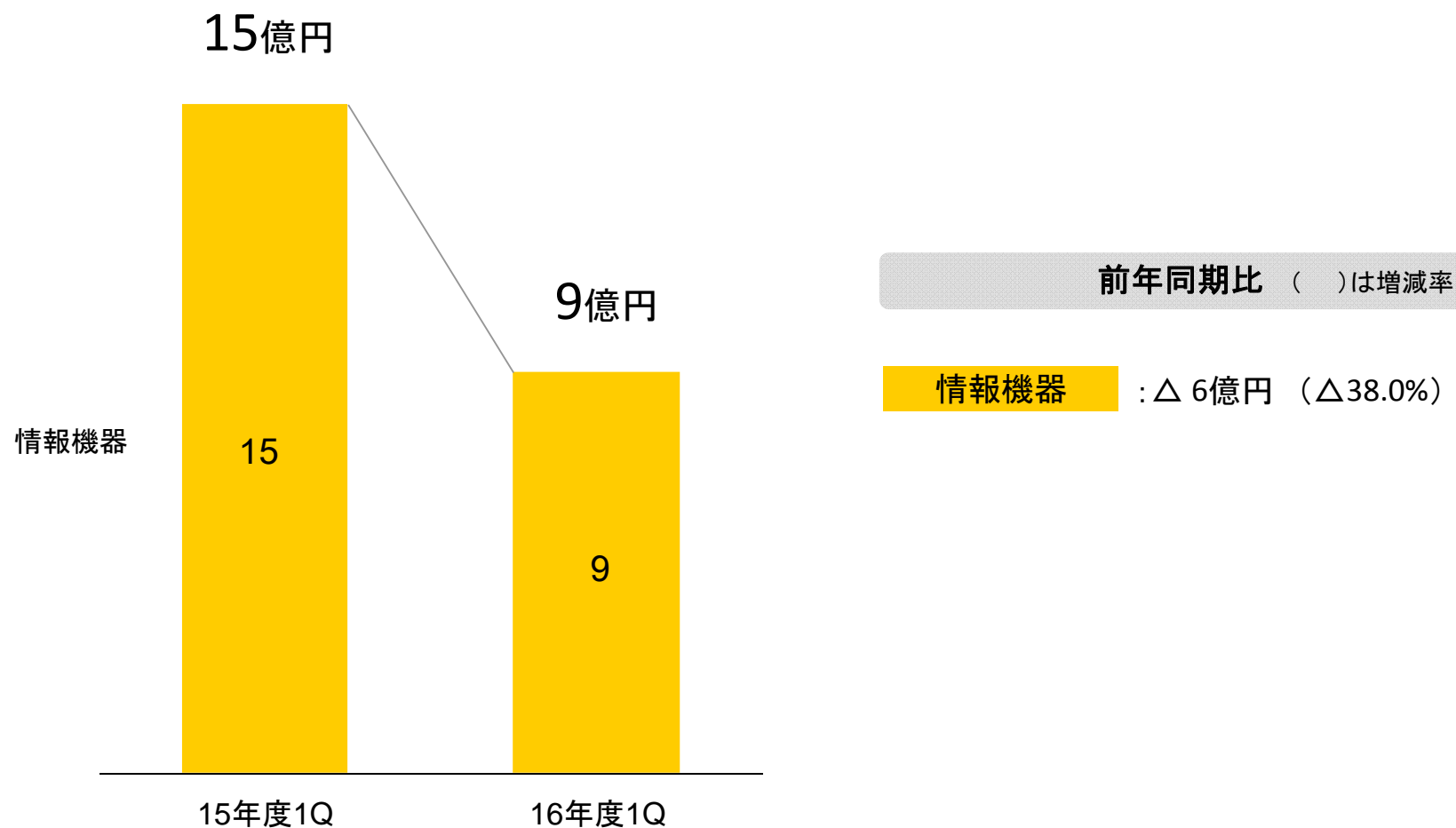
5. テレビ関連機器の売上高

- 新モデル販売遅れと競合他社の価格競争による販売不振のため、減収。



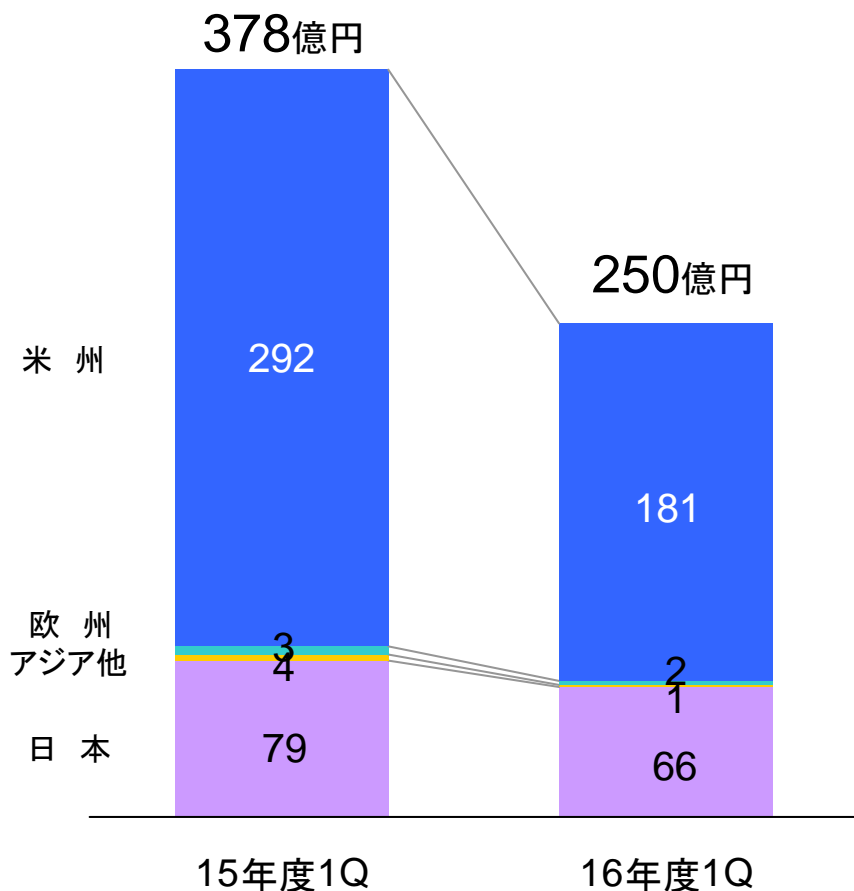
6. 情報機器の売上高

- インクジェットプリンターの販売貢献はあったものの、OEM先向けインクカートリッジの販売減少に伴う売上高の減少を補えなかったことにより、全体では減収



7. 仕向地別売上高

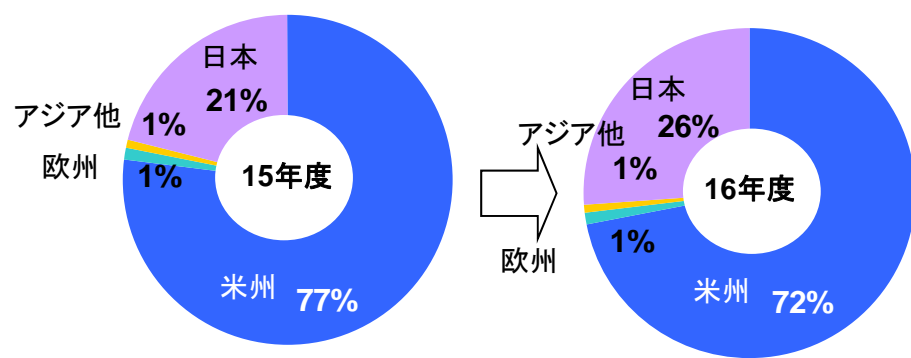
- 米州：液晶テレビが大幅減、オーディオアクセサリ売上減の影響があり減収。
- 日本：ブルーレイディスクレコーダはOEM先向け好調も液晶テレビが減収。



前年同期比 ()は増減率

米州	: Δ111億円 (Δ37.8%)
欧州	: Δ 1億円 (Δ25.7%)
アジア他	: Δ 3億円 (Δ67.7%)
日本	: Δ 13億円 (Δ17.2%)
合計	: Δ128億円 (Δ33.7%)

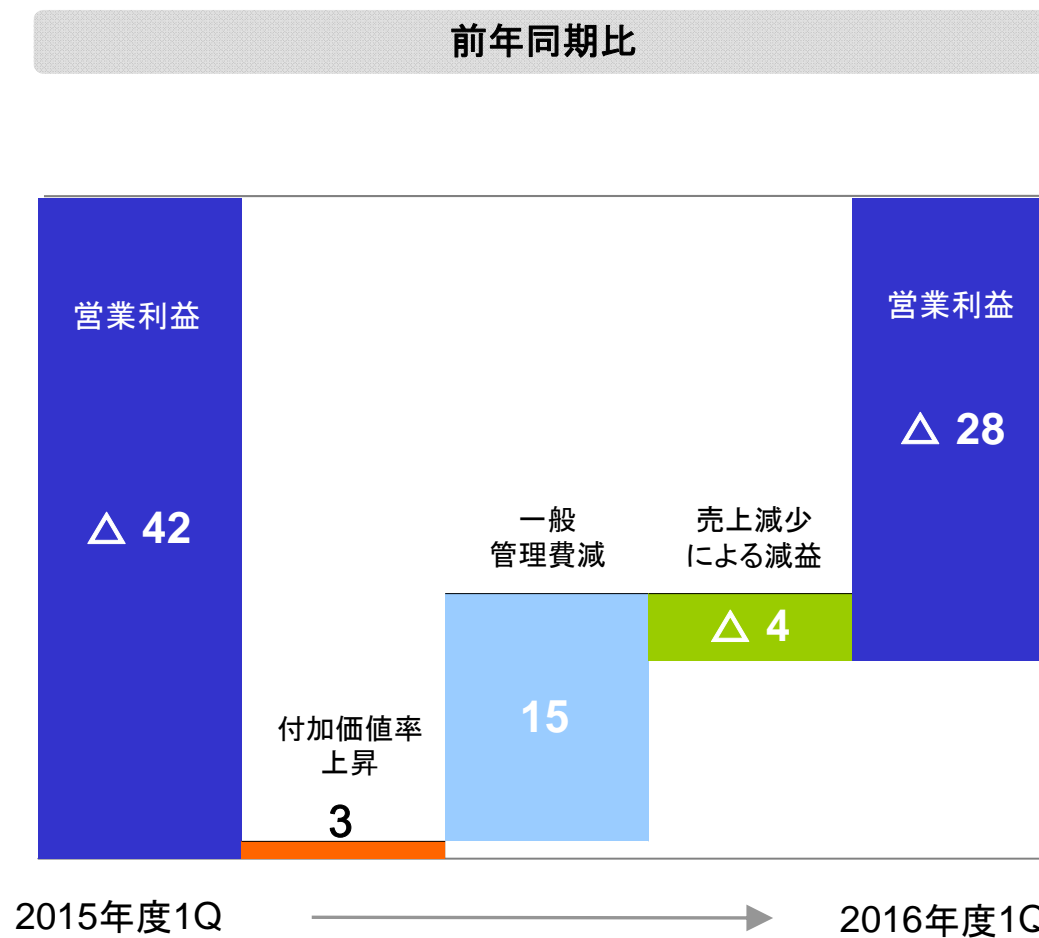
売上構成比



8. 営業利益増減要因

* 付加価値 = 売上 - (売上原価 + 販売費)

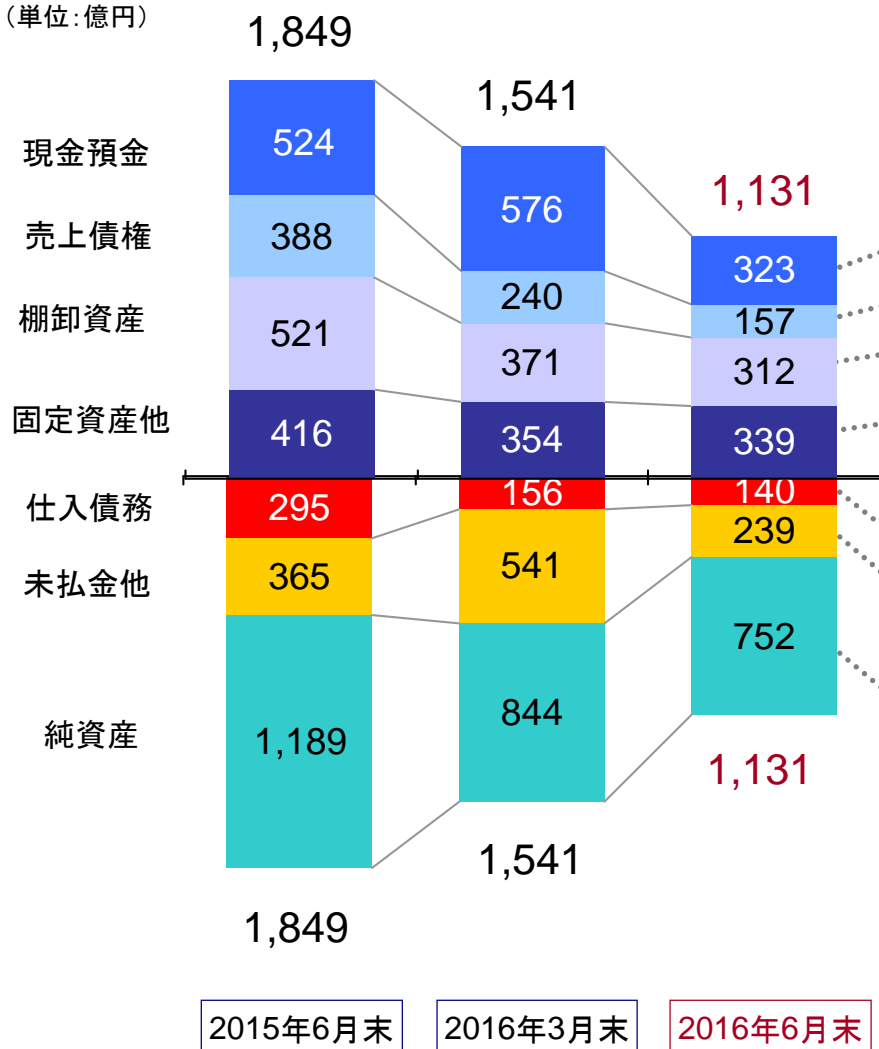
(単位: 億円)



9. 財務の状況

資産の状況
負債・純資産の状況

(単位: 億円)

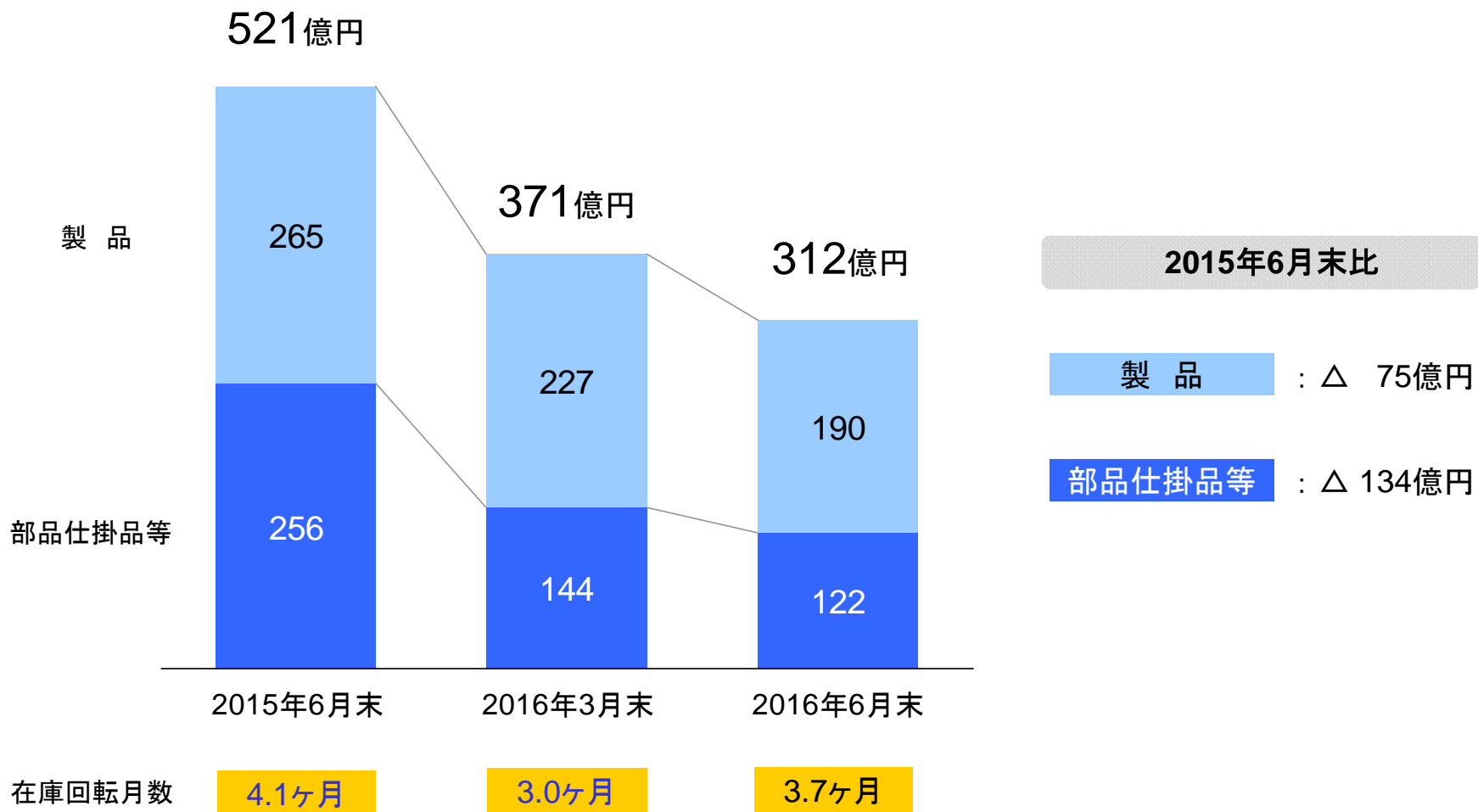


2015年6月末比

資産の状況	△ 718億円
・現金預金	△ 201億円
・売上債権	△ 231億円
・棚卸資産	△ 209億円
・固定資産他	△ 77億円

負債の状況	△ 281億円
・仕入債務	△ 155億円
・未払金他	△ 126億円
純資産の状況	△ 437億円
(自己資本比率)	(65.9%)

10. 棚卸資産



11. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

第1四半期

通 期

設備投資額

減価償却費

研究開発費

設備投資額

減価償却費

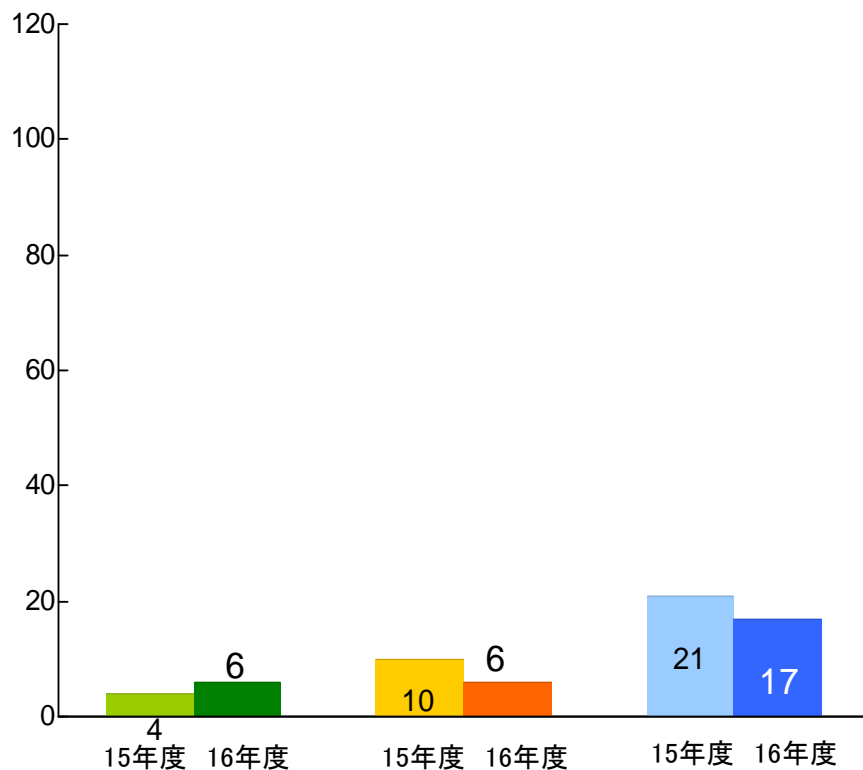
研究開発費

前年同期比
+2億円

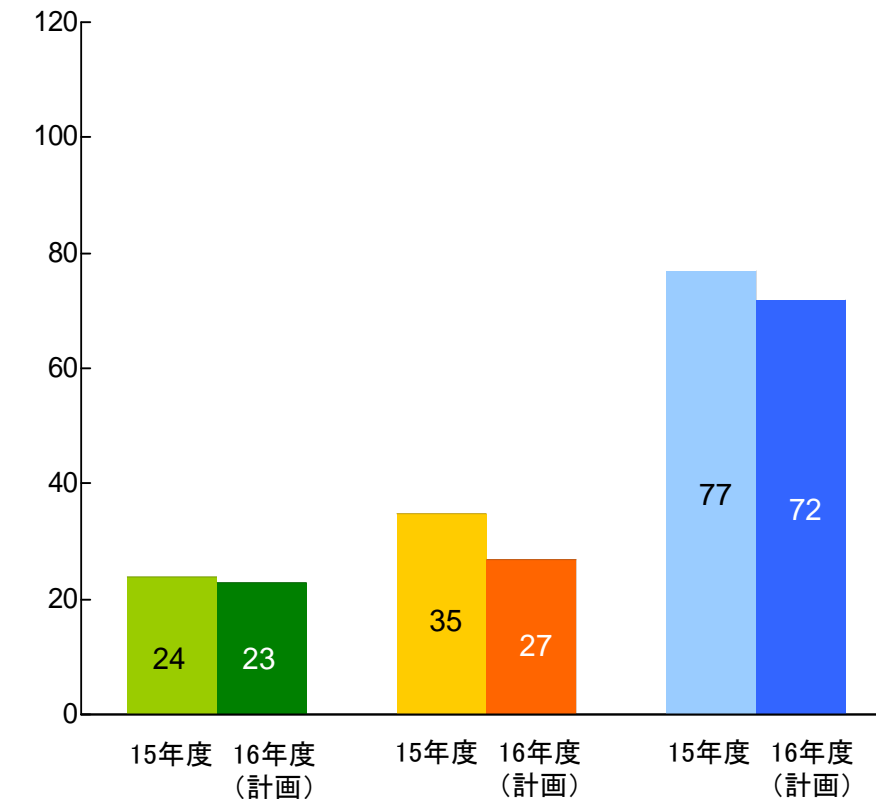
前年同期比
△4億円

前年同期比
△4億円

(億円)



(億円)



12. 業績予想の修正

(単位: 億円)

	2016年度 前回予想 (5月16日発表)			2016年度 今回予想			期初計画比増減 ()は増減率		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	779	941	1,720	706	639	1,345	△73	△302	△375 (△21.8%)
営業利益 (営業利益率)	11 (1.4%)	32 (3.4%)	43 (2.5%)	△30 (△4.2%)	△10 (△1.6%)	△40 (△3.0%)	△41	△42	△83
経常利益 (経常利益率)	4 (0.5%)	31 (3.3%)	35 (2.0%)	△69 (△9.8%)	△11 (△1.7%)	△80 (△5.9%)	△73	△42	△115
当期純利益 (当期純利益率)	2 (0.3%)	12 (1.3%)	14 (0.8%)	△67 (△9.5%)	△15 (△2.3%)	△82 (△6.1%)	△69	△27	△96
期中平均レート (対米国ドル)	112.00円			105.72円	103.00円	104.36円			

補足資料

1. 四半期別決算概要
2. 機器別売上高の推移(四半期)
3. 仕向地別売上高の推移(四半期)

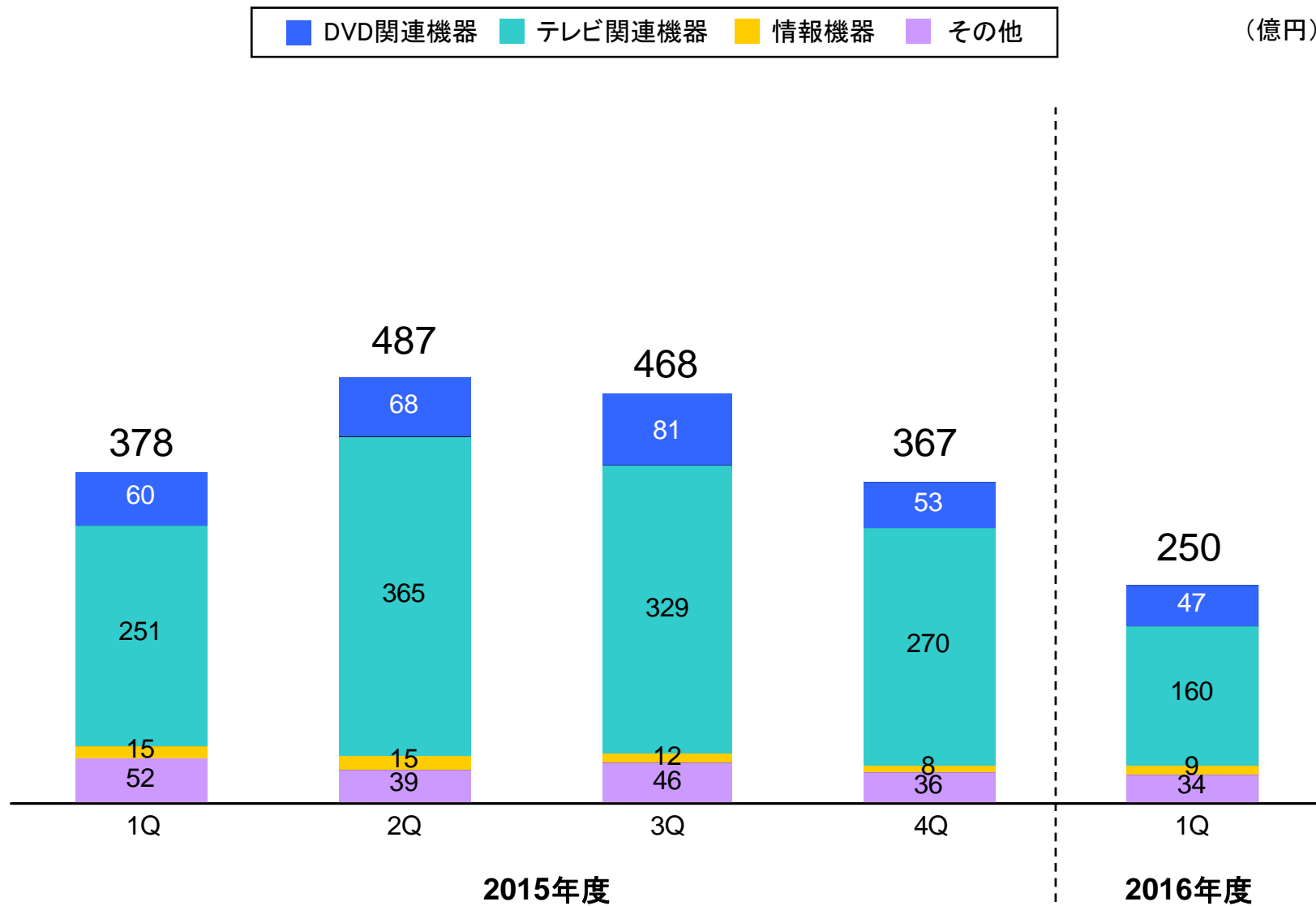
1. 四半期別決算概要



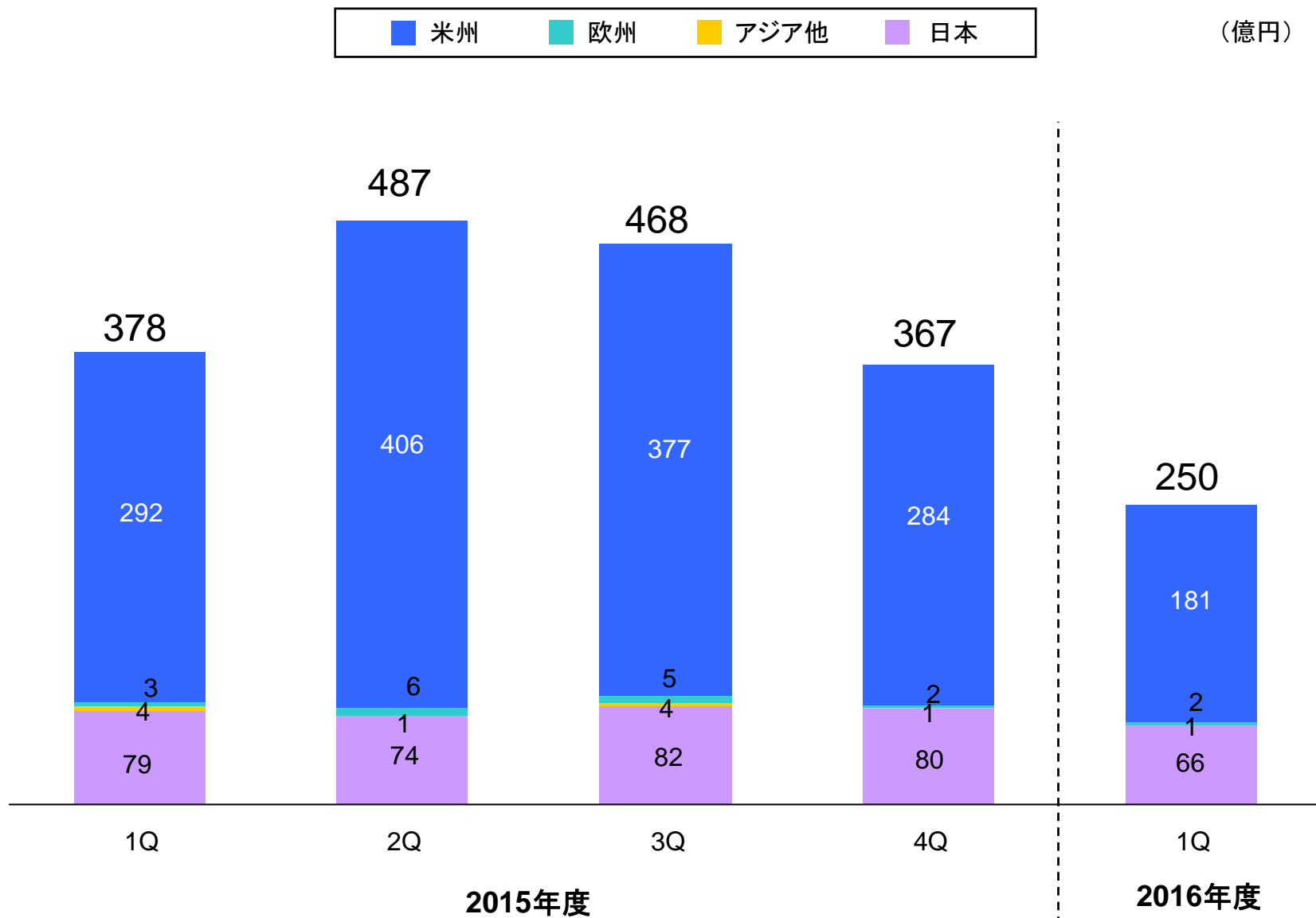
(単位:億円)

	2015年度				2016年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	378	487	468	367	250
営業利益 (営業利益率)	△42 (△11.2%)	△16 (△3.3%)	△14 (△3.0%)	△33 (△9.1%)	△28 (△11.5%)
経常利益 (経常利益率)	△37 (△9.8%)	△33 (△6.9%)	△14 (△2.9%)	△52 (△14.1%)	△58 (△23.4%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	△40 (△10.7%)	△39 (△8.1%)	△11 (△2.2%)	△248 (△67.6%)	△57 (△22.8%)
為替レート (円/米国ドル)	121. ⁷²	121. ⁷²	121. ⁴⁴	115. ⁰⁵	108. ⁵³

2. 機器別売上高の推移(四半期)



3. 仕向地別売上高の推移(四半期)



本資料には、歴史的事実ではない将来の業績に関する予想及び見通しについての記載が含まれています。

これらの記載は、映像機器及び情報機器をはじめとする当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界動向、国内外の経済状況並びに為替レートの変動その他の業績に影響を与える可能性のある要因について、現時点で把握可能な情報をもとにした仮定及び見通しを前提としています。

したがって、実際の業績は、エレクトロニクス業界における競争状況、市場動向、為替動向、新製品の導入及びその成否、税制や諸制度に関する世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受け、本記載の予想及び見通しとは大きく異なる場合がありますのでご承知おきください。



FUNAI